

巻頭言

就任に当たって



公害等調整委員会委員長 あらい つとむ 荒井 勉
(元福岡高等裁判所長官)

この度、7月1日付けで公害等調整委員会委員長に就任しました。今年には当委員会が設置されて45年目となりますが、この45年間における我が国の産業構造の変化、環境保全技術の進展、環境に対する国民意識の高まりの中で、産業型の公害が減少する一方、住宅近隣の事業所や工事現場からの騒音や悪臭を原因とした都市型・生活型の公害に係る紛争が増加しております。平成28年度、当委員会に係属した事件では、航空機騒音に関する紛争、幼稚園からの騒音に関する紛争、低周波音に関する紛争など、騒音事件の割合が高くなっております。また、比較的小規模な事件が多く係属する傾向にあり、これは、市区町村等が行う公害苦情処理や都道府県公害審査会等が行う調停等では公害紛争の解決が困難な場合に、各自治体において、当委員会が行う裁定制度の意義や内容について当事者に情報提供等がなされ、その活用が図られていることが一因となっているものと考えられます。

当委員会としては、住民からの日常的な公害苦情処理を主として担う市区町村、調停等を原則として担う都道府県公害審査会等との三者の間の連携をより一層緊密化し、それぞれの役割分担を踏まえて、当事者にとって適切な解決手段を見いだしていくことにより、引き続き、公害紛争の迅速かつ適正な解決に努めてまいります。公害紛争処理のために尽力している皆様に心から敬意を表しますとともに、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いして、私の挨拶といたします。

公害等調整委員会新委員紹介（平成29年7月1日発令）



よしむら ひでこ
吉村 英子 委員（再任）

(医師（元跡見学園女子大学教授）)



かとう かずみ
加藤 一実 委員

((国研)産業技術総合研究所理事)